

日本共産党 札幌市議会議員

吉岡ひろ子だより



発行元：吉岡ひろ子市政事務所
(2020年2月発行)

札幌市清田区北野5条3丁目1-4
サンパールビル1階

電話011-807-8171
FAX 011-807-8172



<https://www.yoshioka-hiroko.com>



建設委員会で質問する吉岡市議 (19年12月9日)

2020オリンピック・パラリンピックのマラソン・競歩コースの道路舗装工事について質問しました。道路工事にもなう交通規制について可能な限り最小限に、通勤通学など、市民生活に支障をきたさないように求めました。

第4回定例会では所属している建設委員会で3つの質問と討論を行いました。オリンピック関係の予算が話し合われることもあり多くの報道陣に囲まれての質疑となりました。

市民のくらし最優先の市政に！ 建設委員会で質問

札幌市水道事業の方向性を定める「札幌市水道ビジョン改訂版」について質問しました。改訂版では水道事業の民間委託拡大を進める一方で、技術力低下のおそれを上げていることから、ますます熟練職員の技術継承が困難になるのではないかといただきました。水力発電の導入についての質問では、再生可能エネルギーの導入に積極的に取り組むことを求めました。

市政懇談会を開催

日本共産党札幌市議団は2月18日からはじまる第一回定例会に向けて4日、市政懇談会を開きました。参加し

た団体、市民の方から福祉灯油、補聴器の助成、敬老パス、待機児童、子ども医療費、精神障がい者運賃割引、公契約条例、給食の問題など切実な要求が出されました。ムダな大型開発優先ではなく、くらし優先の予算になるよう全力をつくします。



市民と懇談する市議団と吉岡市議 (右端)

借り上げ市営住宅の延長と増設を

「札幌市営住宅条例の一部を改正する条例案」について質問しました。議案は契約期間満了を迎えた借り上げ市営住宅2団地の廃止を含んでいたため反対の立場で討論を行いました

「札幌市営住宅条例の一部を改正する条例案」について質問しました。議案は契約期間満了を迎えた借り上げ市営住宅2団地の廃止を含んでいたため反対の立場で討論を行いました

宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与すると定めています。その趣旨にのっとり、借り上げ市営住宅の延長と絶対数の足り

ない市営住宅の増設を求めました。

胆振東部地震からの復興状況

道路部地盤改良完了

里塚中央地区

昨年の7月1日より施工を開始した道路部の地盤改良は、地中に大小様々の大きさの円柱状の改良体を約1200本埋め込み、地盤が強化され、2月3日に施工が完了しました。

1月25日には、里塚中央会館で復旧工事進捗状況報告会がありました。地域50世帯の方々が集まり、札幌市建設局からこれまでの工事状況、来年度の工事予定など説明がありました。



里塚中央 (2月14日撮影)

地盤改良計画決まる

里塚霊園隣接地

2回目(8月28日)の説明会では、「盛り土」案を主張する札幌市と、「盛り土案では安全性に不安がある」と考える住民の間に、大きな亀裂が残った説明会から3カ月ぶりに開かれた12月8日の住民説明会で、地盤改良として「里塚霊園緑地帯に、隣接地との高低差を解消する抑え盛り土」が合意され、工事のスケジュールも確認されました。今年5月から霊園緑地の櫻の木が伐採され、6月には盛り土工事に着工します。セメントが混入された改良土で盛り土をするため、樹木は生育出来なくなってしまうとのことです。



清田区の保育園情報

清田区には、認可保育園が21園あります。そのうち、認定こども園5カ所、小規模保育園8カ所、企業型保育園2カ所があり、他に認可外保育園が2カ所あります。

4月2日、新たに小規模保育園(19名定員)が2カ所開設されます。



1月末に保育園に一次申請結果がだされ、入所できなかったお子さんの親御さんにとっては、二次申請の結果が待たれている事でしょう。

吉岡ひろ子市議は札幌市に、安心してこどもを預けられる認可保育所の充実を求められています。

ひろ子コラム「セタエントでお茶会」



アイヌ協会の新年会に参加する吉岡市議(中央)

新型コロナウイルスの感染拡大で不安が広がるなかで、私もマスク着用を心がけています。先日、ウポポ保存会主催の「セタエントでお茶会」があり、参加しました。お話は詩人で古布絵作家、そして俳優宇梶剛士さんのお母さんでもある

宇梶静江さん。「昔は民族衣装を人の前で身につけることなどできなかった。アイヌ語使っちゃだめ。アイヌの文化語れないときに生まれ育ち、自分は何をやってもダメと思って育った。63歳でアイヌ叙事詩に出会い、感動しました」自然体で、スケールが大きくてユーモアもあって、87歳という年齢を感じさせない方でした。

「競争」をかき立てられる今の日本社会、「アイヌは独り占めしない。分け合うの……」の言葉が心に残ります。(2月17日記)

身近な生活相談

「地域のバス停まで、途中の歩道が滑って歩きづらい。」「地域のバス停が突然変更され、特に高齢者の方が不便になったが何故か」等、生活に身近な困りごとがよせられています。関係機関に連絡や訪問して確認・改善しています。お気軽に相談ください。

無料法律相談

毎月第2水曜日午後2時から(30分間)

生活相談は随時受け付けます

医療・年金・生活・国保・子育てなどなんでもご相談ください

ご連絡は吉岡ひろ子市政事務所まで

011-807-8171

10時~16時まで